

【情報公開文書 ver. 1 2026/3/9 作成】

1. 研究の名称

Individualised endometrial cancer risk stratification with clinical and molecular biomarkers: predicting sentinel lymph node metastasis with a comprehensive Bayesian network (ENDORISK-SLN)

臨床的および分子的バイオマーカーを用いた個別化子宮内膜がんリスク層別化：包括的ベイジアンネットワークによるセンチネルリンパ節転移の予測 (ENDORISK-SLN)

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

1) 研究代表機関

オランダ・ラドバウド大学医療センター 放射線腫瘍学部門 Casper Reijnen

2) 共同研究機関

京都大学医学部附属病院 放射線部助教 樋本 祐紀

国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 橘川 奈生

4. 研究の目的・意義

子宮体癌の患者さんにおいて、手術前にリンパ節転移の有無やその程度（微小な転移など）を正確に予測することは、適切な治療方針を決定し、不要なリンパ節郭清（切除）による合併症を避ける上で非常に重要です。本研究の目的は、患者さんの臨床情報や、腫瘍の組織学的・分子的特徴（特定の遺伝子変異など）を統合して、リンパ節転移のリスクを高精度に予測するモデル「ENDORISK-SLN」を開発し、その有用性を検証することです。それによりリンパ節郭清の適応決定など、個別化医療につなげられる可能性があります。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2029 年 3 月 31 日まで

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2007 年 1 月 1 日～2019 年 7 月 31 日の期間に京都大学医学部附属病院産科婦人科で子宮体癌と診断され、手術前に CT・MRI を撮影された患者さん。

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

過去に構築されたデータベースの下記の情報をオランダのラドバウド大学医療センターに提供し、上記モデルの精度の検証のために用います。ラドバウド大学医療センターへの提供時は、個人を特定できる情報を削除（ID化）し、パスワードでロックした上でメールにて送付します。試料の提供は行いません。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

情報：術前のCT・MRI所見、生検および手術標本の病理診断結果、臨床情報（年齢、性別、腫瘍マーカー、血小板数）を提供します。

試料の提供は行いません。

9. 利用または提供を開始する予定日

2026年6月1日

10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

本研究はオランダ・ラドバウド大学医療センター主導の多機関共同研究として実施されま

す。

オランダ・ラドバウド大学医療センター

調整医師：

Casper Reijnen 放射線治療科

主任研究者：

Petra Zusterzeel 産科婦人科

Hanny Pijnenborg 産科婦人科

Jan Bussink 放射線治療科

Marjolijn Ligtenberg 病理診断科

Michiel Simons 病理診断科

国内の共同研究機関および研究責任者：

京都大学医学部附属病院 放射線部助教 樋本 祐紀

国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 橘川 奈生

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

オランダ・ラドバウド大学医療センター 放射線治療科 Casper Reijnen

京都大学医学部附属病院 放射線部助教 樋本 祐紀

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の情報を研究に利用されたくない方は、下記の15の連絡先にご連絡をしていただければ、患者さんの情報使用を停止いたします。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反

1) 研究資金の種類および提供者

- ・研究代表機関：オランダ・ラドバウド大学医療センター 放射線治療科
- ・京都大学医学部附属病院：運営交付金

2) 提供者と研究者との関係

資金提供者の研究の企画、運営、解析、論文執筆への関与はありません。

3) 利益相反

利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学）

（Tel）075-751-3760：樋本 祐紀

2) 京都大学の苦情等の相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

（Tel）075-751-4748 （E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

16. 外国にある者に対して 試料・情報を提供する場合

① 当該外国の名称：オランダ

② 適切かつ合理的な方法により得られた当該外国における個人情報の保護に関する制度に関する情報

オランダは欧州連合の加盟国であり、「一般データ保護規則 (GDPR: General Data Protection Regulation)」が適用されます。

③ 当該者が講ずる個人情報の保護のための措置に関する情報

患者さんのデータはコード化され完全に仮名化された状態で扱われます。